

# 総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

## 《10月の訪問》

クラブ訪問 5 市町村訪問 1



10月 8日 (水)

【クラブ】

NPO法人スポーレおおがた

【場 所】

大潟村  
大潟村民体育館

【訪問内容】

- 定期活動（インターバル速歩）視察
- 運営状況等のヒアリング

【クラブアドバイザーの所見】

インターバル速歩の参加者18名（男性1名、女性17名）は常連の方が多く、ゆっくりペースの時に会話をしながら楽しく歩いていた。このクラブは、令和8年度から中学校部活動を地域展開する運営主体であり、令和9年度からは指定管理の受託である。今後も必要に応じて事例等の情報を提供していきたい。



10月 14日 (火)

【クラブ】

ふじさとスポーツクラブ

【場 所】

藤里町  
藤里町藤琴地区

【訪問内容】

- ふじさと防災ウォーク視察

【クラブアドバイザーの所見】

ふじさと防災ウォークは、町主催の出前講座で、13名の会員が参加した。山と川に挟まれている藤琴地区の住民にとって災害に備えて知識と体力を身につけておく必要性を感じた。参加者は、講師の説明を聞き、避難方法を話題にしていた。防災について考えるきっかけになったようだ。



10月 22日 (水)

【クラブ】

羽後町スポーツクラブ

【場 所】

羽後町  
羽後町総合体育館

【訪問内容】

- クラブ運営状況等のヒアリング

【クラブアドバイザーの所見】

「スキーを通してマイナスマージが強い冬を好きになり、将来町に残ってほしい」という会長の言葉が印象に残った。地域の子どもは地域で育てる、という考えを実践していた。今後も総合型クラブや中学校部活動の地域展開で、先進的なモデル地域である同クラブと情報共有していくことを確認した。

	10月29日（水）	【クラブアドバイザーの所見】 由利本荘市文化・スポーツ課 スポーツ振興班の職員と情報交換をした。中学校部活動地域展開の進捗状況と、策定中の市スポーツ振興計画について情報共有ができた。また、市の生涯スポーツ振興と市内にある2つの総合型クラブとの関わり等について情報交換ができた。
	【市町村】 由利本荘市	【場 所】 由利本荘市 観光文化スポーツ部文化・スポーツ課会議室

	10月29日（水）	【クラブアドバイザーの所見】 来年度、活動場所である尾崎小学校が鶴舞小学校と統合する機会に、活動場所やクラブ運営を検討する必要性が生じている。総合型地域スポーツクラブ全国協議会（SC全国ネットワーク）に登録していることを行政にアピールし、活動場所を確保できるよう担当者と検討していきたい。
	【クラブ】 尾崎スポーツクラブ	【場 所】 由利本荘市 尾崎小学校体育館

	10月30日（木）	【クラブアドバイザーの所見】 教室の指導は、スポーツ科学センター事業にも参加しているサブマネジャーの竹澤茜氏であった。会長はかつて市スポーツ推進委員長を務め、クラブ設立から関わっている。クラブマネジャーは元市役所職員で、スポーツ少年団業務にも関わっていた経験をクラブ運営に活かしていると感じた。
	【クラブ】 十和田スポーツクラブ	【場 所】 鹿角市 十和田市民センター

# 総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

## 《11月の訪問》

クラブ訪問 5 市町村訪問 1 連絡協議会訪問 2



11月3日（月祝）

【クラブ】

男鹿市総合型地域スポーツクラブ

【場 所】

男鹿市

男鹿市総合体育館

【訪問内容】

- ・スポーツフェスティバル・ちびっこスポーツの集い

【クラブアドバイザーの所見】

指導者や参加者約60名が声を掛け合い、和気あいあいと活動していた。子どもから高齢者まで一堂に会し、世代を超えて交流を深めているこの事業や、スポーツ協会職員が総合型クラブのクラブマネジャーとして運営に携わっている事例として他市町村に紹介したい。



11月7日（金）

【連絡協議会】

湯沢市

【場 所】

湯沢市

湯沢市役所会議室

【訪問内容】

- ・クラブの運営状況等
- ・情報交換

【クラブアドバイザーの所見】

市スポーツ振興審議会終了後に、総合型クラブ関係者で連絡協議会を開催した。参加した総合型クラブが今年度の振り返りを発表した。また、市担当者を交えて意見交換した。地域のために話し合い、共通理解し、有意義な協議会になった。このような協議会を他市町村にも推奨していきたい。



11月12日（水）

【連絡協議会】

仙北市

【場 所】

仙北市

神代市民体育館

【訪問内容】

- ・情報交換
- ・生涯スポーツ交流会

【クラブアドバイザーの所見】

スポーツ推進委員がモルックと室内ペタンクの行い方を指導し、交流会をした。参加者は初体験の種目だったが、よいプレーに歓声が沸いていた。クラブ員と行政担当者がクラブの課題を共通理解し、有意義な協議会になった。総合型クラブやスポーツ推進委員、スポーツ協会等の連携の形を考えていきたい。

 	11月15日（土）	<p><b>【クラブ】</b> 特定非営利活動法人スパカルきみまち</p> <p><b>【場 所】</b> 能代市二ツ井町 能代市二ツ井総合体育館</p> <p><b>【訪問内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回ラージボール卓球交流大会の視察</li> </ul>	<p><b>【クラブアドバイザーの所見】</b></p> <p>昨年、クラブ設立15周年を記念して県北地区交流会を開催した。10クラブ総勢60名が参加した。「遠出ができないので、近くでこのような交流会を開催してもらうことは有り難い」という声が聞かれた。このような交流会の情報を各地区で総合型クラブに提供していきたい。</p>	
	11月17日（月）			
	11月18日（火）			
	<p><b>【クラブ】</b> 特定非営利活動法人ゆざわサンマリツツスポーツクラブ</p> <p><b>【場 所】</b> 湯沢市 湯沢市総合体育館</p> <p><b>【訪問内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営状況等のヒアリング</li> </ul>	<p><b>【クラブアドバイザーの所見】</b></p> <p>新たな試みと事業内容の見直しで利用者数を伸ばした。指定管理業務受諾の継続が決定し、「このクラブに任せてよかったですと地域や行政の方に思ってもらえるように事業を更に充実させたい」と話していた。同行したこまちハート・オブ・ゴールドの菅氏が、指定管理料や消費税納付額等について助言した。</p>		



11月18日（火）	【クラブ】 大曲スポーツクラブ	【クラブアドバイザーの所見】 クラブは、市スポーツ協会とスポーツ少年団の事務局業務を兼ねている。行政と連携しながら地域とクラブ会員のために取り組んでいた。定期活動の観察から、会員同士が声を掛け合い、明るい雰囲気で取り組む姿が印象に残った。改めて総合型クラブが果たす役割の重要性を感じた。
【場 所】 大仙市 大曲体育館、大曲武道館	【訪問内容】 ・運営状況のヒアリング ・定期活動の観察	



11月18日（火）	【市町村】 大仙市	【クラブアドバイザーの所見】 行政が業務委託等で市内のクラブを支援している。これらのクラブは安定して運営されており、行政がクラブに関わることの必要性を再確認した。連絡協議会の会長はクラブが持ち回りで担当し、将来的には協議会の自立的な運営を目指している。この取組を他市町村が参考にできるよう、情報提供していきたい。
【場 所】 大仙市役所会議室	【訪問内容】 ・市内クラブの情報提供 ・スポーツ振興計画の進捗状況	

# 総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

## 《12月の訪問》

クラブ訪問 8 市町村訪問 1



12月 7 日 (日)

【クラブ】

NPO法人アスレチッククラブグロース

【場 所】

男鹿市

B&G海洋センタ一体育館

【訪問内容】

- ・クラブ運営状況ヒアリング
- ・登録についての情報提供等

【クラブアドバイザーの所見】

このクラブはスポ少でサッカーに親しみ、中学校でも続けたい生徒の受け皿として設立した。会長の仲塚氏は「将来地元で活躍する子どもたちを育てたい」という強い思いを語った。地域に欠かすことのできないクラブで、今後も総合型クラブ間の連携や中学校部活動の地域展開等の情報提供をしていきたい。



12月 7 日 (日)

【クラブ】

NPO法人こまちハート・オブ・ゴールド

【場 所】

湯沢市

雄勝文化会館

【訪問内容】

- ・第3回湯沢市民歌謡祭カラオケ大会視察

【クラブアドバイザーの所見】

菅氏が、「地域の方々に元気になってもらいたい」一心でこのイベントを企画した。参加者がインタビューされた場面はとても満足げだった。その姿に私たちも元気づけられた。「このステージで歌い拍手をもらうと、とても気持ちいい！」という参加者の言葉が印象に残った。



12月 8 日 (月)

【クラブ】

総合型地域スポーツクラブ鹿角ワインプラス  
スポーツクラブ

【場 所】

鹿角市

福祉保健センター

【訪問内容】

- ・定期活動（健康教室）視察

【クラブアドバイザーの所見】

このクラブは、スポーツ協会職員が運営を兼務している。業務の縮小も検討していたが、「教室の参加者が増え、ニーズもあるのでやめられない」とクラブマネジャーが話していた。保健センターからの業務委託もあり、地域に必要とされるクラブになっていると感じた。

スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

	12月 8日 (月)	<p><b>【クラブアドバイザーの所見】</b>          「スキーと駅伝のまち」として全国大会やイベントを開催している地域である。学校におけるスキー授業やスキー人口の減少を冬のスポーツ振興の課題に挙げていた。令和11年から中学校の休日部活動を完全地域展開できるよう、計画的に取り組みたいとのことだった。</p>
	<b>【市町村】</b> 鹿角市	
	<b>【場 所】</b> 鹿角市役所会議室	
	<b>【訪問内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内クラブの情報交換</li> <li>・スポーツ推進計画について</li> </ul>	

	12月 11日 (木)	<p><b>【クラブアドバイザーの所見】</b>          体育館の利用促進のために、昨年はバブルスポーツとバドミントンの体験会を開催した。今年度は、ボッチャ・モルック・トレーニング機器の正しい使い方、の普及に取り組んでいる。クラブマネジャーの山木氏は、教室の参加者と一緒に運動し、場を明るい雰囲気についていた。</p>
	<b>【クラブ】</b> たしろスポーツクラブ	
	<b>【場 所】</b> 大館市 田代体育館	
	<b>【訪問内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期活動（健康スポーツ教室）観察</li> </ul>	

	12月 16日 (火)	<p><b>【クラブアドバイザーの所見】</b>          バスケットボールを通じて、複数の学校や校種を超えて交流できるのは、子どもたちにとって貴重な経験だと感じた。今後も資格を有する指導者から専門的なアドバイスをもらえる体制を維持してほしい。他クラブと連携してイベント等を開催した事例を紹介した後、連携の形について助言した。</p>
	<b>【クラブ】</b> 秋田スポーツクラブ	
	<b>【場 所】</b> 秋田市 富士フィルムBI秋田スポーツスクエア	
	<b>【訪問内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期活動（バスケットボール）観察</li> <li>・クラブの運営状況等のヒアリング</li> </ul>	



12月17日（水）	【クラブ】 山本地域スポーツクラブ	【クラブアドバイザーの所見】 今年度開設された「運動しようクラブ」に2回目の訪問をした。クラブの目標（体を自分の思うように動かすこと！）を意識して、運動を積み重ねてきた成果を確認できた。子どもたちが一生懸命運動し、喜んでいる姿が印象に残った。このような活動を県内の他クラブにも紹介したい。
【場 所】 三種町 山本体育館	【訪問内容】 ・運動しようクラブの視察	



12月23日（火）	【クラブ】 美郷町総合型地域スポーツクラブ	【クラブアドバイザーの所見】 会員同士が和気あいあいと楽しく参加している姿が印象に残った。今年度最後の活動だったので、準備した豚汁とおにぎりを食べながら会員同士親睦を深めていた。体育館使用料が全額免除なので、集金した参加料は会員に還元するため、用具や消耗品の購入に充てているとのことだった。
【場 所】 美郷町 美郷町総合体育館リリオス	【訪問内容】 ・定期活動（スポーツ教室）視察	



12月23日（火）	【クラブ】 せんぼくスポーツクラブ	【クラブアドバイザーの所見】 仙北ふれあい文化センターは今年30周年を迎えた。開館時に職員だったクラブマネジャーの山崎氏がリーダーシップをとり、健康イベントを地元の健康機器メーカーと協力して立案し、行政も巻き込んで開催していた。このような連携の仕事を全県に紹介していきたい。
【場 所】 大仙市 仙北ふれあい文化センター	【訪問内容】 ・クラブの運営状況のヒアリング	